

1 実施概要

調査方法	対象者	回答者	調査期間
インターネットモニターアンケート	都内在住者	3,000人	令和3年10月15日～10月29日
病院経営本部ホームページでのアンケート	都内在住、在勤、在学者	107人	令和3年10月15日～11月 5日

2 結果概要

「新たな都立病院」が果たすべき役割

Q2 新たな都立病院」として行政的医療の提供や地域の医療水準向上に貢献していく役割について

▶ 「必要」「どちらかと言えば必要」を選択した人の割合の平均は、モニター**75%**、ホームページ**90%**

主な意見

- コロナ病床を確保する等感染症対策を担うべき
- 救急医療や総合診療を担うべき
- 地域の中心的な医療拠点としての役割を果たして欲しい

地域包括ケアシステムの構築に向けた地域支援の取組

Q4 患者が住み慣れた地域で療養生活を継続するための取組について

▶ 「必要」「どちらかと言えば必要」を選択した人の割合の平均は、モニター**71%**、ホームページ**86%**

主な意見

- かかりつけ医等地域の医療機関との連携が重要
- 電子カルテ等での患者の診療情報を共有すべき
- 保健所等、他の関係機関との連携が重要

「新たな都立病院」が担うべき医療

Q3 島しょ医療、周産期医療、感染症医療や災害対応などの行政的医療への対応について

▶ 「必要」「どちらかと言えば必要」を選択した人の割合の平均は、モニター**70%**、ホームページ**86%**

主な意見

- 高度で最先端の医療を提供して欲しい
- 民間の医療機関では対応困難な医療に取り組むべき
- 感染症医療、総合診療などを充実強化すべき

患者サービスを充実させる取組

Q5 治療と生活の両立や相談支援体制の強化など、患者が安心して医療を受けられる取組について

▶ 「必要」「どちらかと言えば必要」を選択した人の割合の平均は、モニター**69%**、ホームページ**86%**

主な意見

- 病院の特色や治療実績等をわかり易く情報発信して欲しい
- 土日祝日や夜間も受け入れて欲しい
- 待ち時間を短縮して欲しい

その他

- 新たな都立病院の取組に期待する
- 都立病院の独法化には反対

▶ 両アンケート共に4つの設問で概ね**7割以上**が「必要(5)」「どちらかと言えば必要(4)」と回答